



## ハチに注意しましょう！

南河内地域には、森林や草地、川や池など豊かな“自然”が広がっていますので、そこにはいろいろな“生きもの”が暮らしています。

その中でも「ハチ」、特に「スズメバチ」や「アシナガバチ」は11月頃まで、巣を守るために“攻撃性が高まる”時期ですので、刺されないよう次のことに注意してください。



ハイキング道や園路、広場等の「利用エリア」以外の

“樹林”や“茂み”への立入りは控えましょう！

ハチの巣を見つけても、いたずらしたり、大声で騒いだり、

近づいたりしないようにしましょう！

ハチは、無差別に人を攻撃してくるわけではありませんが、体のまわりを飛び回るハチがいたら、近くに巣がある可能性があります。

ハチを手で払ったりせずに、静かにその場から遠ざかってください。

白っぽい色の衣服や帽子を着用しましょう。(ハチは黒いものを攻撃対象とします)

暑くても長袖、長ズボンを着用し、肌の露出は避けましょう。



### ハチに刺されてしまったら...

刺された場所から離れ、木陰や建物内で刺されたところをきれいな水で洗います。

ハチの毒は水溶性です。

次に、できるだけ患部を冷やしてください。

体調がすぐれない時や、(大型の)スズメバチに刺された時は、速やかに医師の診断を受けるようにしてください。